

# ぶうげんびりあ2月

2023年 2月号 №284

<https://ainohamajiaikai-k.or.jp/>

編集・発行 障害者支援施設 愛の浜園  
奄美市名瀬大字知名瀬2504  
TEL:54-8011 FAX:54-8012

No.1



1月があっという間に終わりました。先月から施設入所・生活介護のサービス管理責任者となった私にとっては目まぐるしい1ヵ月でしたが、ふと周りを見ると、あちらこちらで緋寒桜が咲き、ホッと心が和む瞬間がありました。先日の10年に一度の寒波の際は奄美の天候も大荒れとなり「寒い。寒い。」を繰り返して体は縮こまり、気分はあがらず…。逆に春の陽気のようなポカポカした青空の日は理由もなく嬉しい気持ちに。そんなちょっとしたことで気分が変わる単純な私をよそに、利用者の皆さんはというと、天気になって左右されずエネルギーに溢れ、毎日元気いっぱいです。悲しい別れもありましたが、思い出と一緒に前に進み、新しい出会いに向け、利用者の皆さんのエネルギーを分けてもらいながら、またみんなで頑張っていきたいです。(主任：大田)

## 2月行事予定表

- 1日(水): 体重・血圧測定
- 3日(金): 節分
- 7日(火): 花見遠足  
(生活介護)
- 8日(水): 歳の祝い
- 13日(月): 避難訓練
- 18日(土): 男性理髪
- 21日(火): 音楽の日
- 24日(金): 誕生会



泉 光太郎さん



政岡 りつ子さん



中田 茂代さん



里 優子さん



光 優輔さん



お正月  
ひとコマ。



乾杯

おせら

## 総合防災訓練



1月17日(火)、大島地区消防組合の立ち合いの下、総合防災訓練を実施しました。私たちは、毎月避難訓練の中で、非常ベルが発報されると同時に火点の確認、避難場所・経路の判断と連絡、速やかな誘導、居室の確認や戸締り、避難場所での人数のチェック等、その時々で自分たちで判断して動くことが出来るように取り組んでいます。その成果もあり、利用者の皆さんは、この日も落ち着いて行動をすることが出来ました。ところが、私たち支援員は慌ててしまい、出来なかった事や、忘れたこともあり、反省点が多々ありました。この日に限らず、毎回落ち着いている利用者の皆さんに対して、バタバタするのは私たちで、反省や課題の連続です。でも、私はそれでいいのではないかと考えています。訓練で失敗をすると、どうしたらいいか改善策を考えて次に活かすことができ、少しずつではありますが、防災に対する意識と避難の方法が定着しているのではないかと感じています。慌てるのは、早く助けたいという思いがあるからで、この日も支援員は必死で誘導を行いました。おかげさまで、消防士からは、概ね良好という好評をいただきました。でも、課題はたくさんあります。これからも私たちは失敗を重ねながら皆で考え、いざという時に利用者の皆さんを守ることが出来るよう訓練を行い、防災の意識を持って支援をしていきたいと思ひます。この日は、避難訓練の後、消火訓練を行い、グループホームの利用者さんが代表で参加しました。実際に消火器を使って消火することができ、とてもいい経験になったようでした。これからも、いろんな場面を想定した訓練を実施し、いざという時に備えていきたいと思ひています。(記事：松原(充))



## ～就労継続支援B型事業所～

1月から、就労B サービス管理責任者になりました市田です。よろしくお願ひいたします。就労の1月の様子をお知らせします。月曜日から金曜日まではストックヤード(分別作業)、知名瀬港公園清掃、機織り、手工芸、皆さん一生懸命に取り組まれています。1月はその他にも社会貢献や社会を少しでも体験として、知名瀬海岸での清掃ボランティア活動を行いました。初めて活動に出掛ける職員もあり、浜の汚れにはびっくりしていました。30分程度で園の下の浜はとても綺麗になりました。次は知名瀬町内のゴミ拾いと思ひますが、あいにくの雨。次回に持ち越しです。



その他にも、お花見遠足に出掛けました。就労Bでは、初めての瀬戸内方面への花見遠足です。お花見メインですが、今回は、お小遣いは食事と買い物で2千円と決めどのように使うかは自由。古仁屋の食堂で食事。買い物を中心にする利用者、食事をメインに使う利用者。迷いながら使っている利用者。それぞれの性格が見えた気がしました。今回の目的の桜の花は高知山に登り見頃の花に大満足と言いたいところですが、あいにくの小雨交じり…。写真を撮って慌てて車に乗り込む状態でした。沿道の桜の花が咲き始め、車の中から「おー、綺麗だね…。」と盛り上がりました。利用者の中には、古仁屋出身の方はご家族の面会もあり、お土産を頂き皆さんとても満足な遠足となりました。ありがとうございました。(記事：市田)

## 陶芸 絵付け作業



遠足



ご家族との面会